



# 春のお片付けポイント



今回ご紹介するのは「子育て真っ最中！タイプ」

「子どもが独立！夫婦二人暮らしタイプ」の

2パターンでのお片付けポイント！

この春、お子様が巣立ったご家庭も多いのでは？  
新生活にあわせて、今やるべきことを確認してみましょう！



## 子育て真っ最中！タイプ

子どもが生まれると家の中のモノの量は増えます！  
子ども1人に対して約1000-1500個増えますので、とにかく「多くのモノの管理」に戸惑う方が多いのではないか？

### Point

ただお子様は成長も早い分、乳幼児期、園児期、学童期で必要なモノも変わってきます。

使う期間が短いモノも多く（乳幼児期に使っていたオムツ、スタイル、もう使わないおもちゃ等）不要なモノもたくさんあるのがこの時期の特徴でもあります。

不要なモノは、積極的に「売る・譲る・処分」を心がけ、これからも大事にしたいご家族の思い出のモノは「ここまで」と範囲を決めて大切に保管しましょう。

### ☆この時期にやって頂きたいこと

- ・お子様のモノの「必要・不要」のチェック
- ・ご夫婦の趣味のモノのスペース確認  
(もうしていない趣味のモノが場所を占領していないか?)
- ・お子様にお片付けを教えること

お子様にお片付けを教えるコツは、  
「多くのモノの中から必要なモノを選ぶこと」  
それが出来た時はたくさん褒めてあげて◎  
「お片付けが好き」になってくれるきっかけを  
日常から作りましょう♪



## 子どもが独立！夫婦二人暮らしタイプ

子どもが独立しても家の中のモノの量は多いまま!?

この機会にしっかりご夫婦でお家の中のモノと向き合ってほしい時期もあります。これからの生活の中でお二人が大切にていきたい「コト・モノ」は何でしょうか？

### Point

モノの量が多いのですが、体力は以前より減少します。  
特に定年退職後は、お片付けするだけでもかなりの重労働！ そうなる前に、今後も安全に暮らせるように、必要なモノと不要なモノを見極め、お家を整えていくことが大切。何より、床にはモノを置かない、高い所に重いものを置かない等、安全面の配慮を。また、自分が動けなくなつた時の事まで考えておく。他の家族が探し物に苦労しないか、大事なモノがきちんと分かるかなど。

その為にも今から「使いたいモノがさっと取り出せる」環境を作ることが大切です。



### ☆この時期にやって頂きたいこと

- ・安全面の確認
- ・掃除などのメンテナンスがラクか確認
- ・ご夫婦での今後の暮らし方について考える
- ・残された子どものモノ（教科書衣類雑貨等）の確認  
→子どもに確認し手放して良いのか聞く◎



ぐんま整理収納サポート  
「ここから」

代表 吉井瑞紀

Instagram

minene02

LINE公式

@ngr4406e



資格取得は▶ <https://kokokara-gunma.com/>

### profile

- ・整理収納アドバイザー1級
- ・整理収納アドバイザー2級認定講師
- ・整理収納教育士認定講師  
(群馬県唯一講師)

◆著書：子どもとママの「お片付け」のしかけ！（セルバ出版）◆その他資格：収納インストラクター・収納マイスター・ハウスクリーニングアドバイザー・クリーニングインストラクターなど。